

## 民生委員制度創設百周年記念 全国民生委員児童委員大会

全民児連 得能金市会長 式辞

本日ここに、天皇后陛下のご臨席を仰ぎ、民生委員制度創設百周年記念全国民生委員児童委員大会を開催できましたことは、私どもすべての民生委員・児童委員にとりまして、このうえない喜びであります。

これまで多大なるご支援を賜りました皆様に対し、全国二十三万人余の民生委員・児童委員を代表し、厚くお礼申しあげます。

はじめに、この度の九州北部の豪雨災害被災地の皆様にご心よりのお見舞いを申しあげます。被災地では、今、この時も私たちの仲間である多くの民生委員が被災者支援に取り組んでおります。全国民生委員児童委員連合会といたしましても、今後、全力で被災地の支援にあたつてまいる所存であります。

さて、岡山県の済世顧問制度に遡る民生委員制度は、この百年にわたり、数え切れない先達の努力により人々の信頼を得て、我が国社会にしっかりと根付くこととなりました。

百周年という節目は、次なる百年に向けたスタートでもあります。全国民生委員児童委員連合会では、「百周年活動強化方策」を策定するとともに、新たな活動スローガンを決定いたしました。新スローガンは、「支えあう 住みよい社会 地域から」であります。

私たち民生委員・児童委員活動の基本である「地域に根ざす」、このことをあらためて心に刻むとともに、先達の思いや情熱、そして「よき隣人」として人々に寄り添う姿勢、これを今後も守り続けていくことが、皆様からお寄せいただく信頼、そしてご期待に応えることにつながるものと存じます。

日頃よりご支援ご協力を賜っております、すべての皆様にあらためて深く感謝申しあげますとともに、全国の民生委員・児童委員がその力を結集し、「誰もが笑顔で、安全に、そして安心して生活することができる地域づくり」にこれまで以上にまい進してまいりますことをここにお願い申しあげ、式辞といたします。

平成二十九年七月九日

全国民生委員児童委員連合会会長

得能 金市